

学校名	福井大学教育学部附属義務教育学校	
役職	副校長	氏名 吉田 千春
活動名	第60回 文化祭	

今年の文化祭はテーマ「逸祭楽祭（いっさいがっさい）」のもと福井市フェニックスプラザで行われ、60回という大きな節目を迎えるに当たり、特別企画「No War ～平和について考える～」が開かれました。この企画は、ロシアによるウクライナ侵攻が続く中、文化祭実行委員会を中心に、今年度4月から運営が進められてきたものです。本校は2018年以来、シンガポール国立大学附属高校との交流を続けており、この日は日本語コースで学ぶ生徒と意見交換を行いました。



第二次世界大戦中の歴史的事実を事前に学んだシンガポールの生徒は「戦争は多くの苦しみを生んだ」と述べ、平和な社会の実現には多様性を認め合うことが大切とし、多民族国家であることから多様な文化に触れる授業があることも紹介されました。本校生徒は、太平洋戦争中の福井大空襲など郷土の歴史を事前に学び、さらに「戦争の対義語は平和なのか」というテーマのもと、7年生から9年生の縦割り活動で意見交換に取り組んだ上で当日を迎えました。本校パネリストの生徒からは「誤った情報は争いを生む」「戦争がなくなっても環境問題や人種差別などがあれば平和とは言い切れない」といった平和とは何なのかを考えさせる言葉が伝えられ、国境を越えた対話を通して、この時代を生きる自分たちにとって大切なことは何なのかを皆が再考する時間になりました。



企画の最後、9年生文化祭実行委員長からは「国の体制や仕組みが違って平和を求める心は同じだと感じた。平和の尊さを改めて学び、考えを深め、どうすれば平和な社会を築いていけるのかを考えていきたい」と述べ、これから取り組むべき方向性を会場全体に伝えました。



シンガポール国立大附属高校の生徒とオンラインで意見交換した福井大附属義務教育学校（後期課程）の文化祭＝19日、福井市のフェニックス・プラザ

2022年9月20日 福井新聞より